

2016.7.29

30代男性巡査長 捜査書類紛失か

大阪府警茨木署

大阪府警茨木署は28日、同署地域課の30歳代の男性巡査長が捜査関係書類の写が入っていたとみられる書類ケースを紛失したと発表した。書類は昨年7月に発生した

万引き事件の供述調書の写しなどで、容疑者や被害者の氏名や住所、生年月日などが記されている。同署は紛失と盗難の両面で調べている。

茨木署によると、巡査長は25日、バイクの荷物入れに書類ケースを入れて茨木市内の交番から巡

回に出発したが、26日午前2時ごろ、書類ケースのないことに気づいた。